

石岡市立小中学校統合再編計画

令和元年6月

石岡市教育委員会

目 次

はじめに	1
1 児童生徒数の推移	2
2 児童生徒数の将来推計	3
3 学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方	4
(1) 適正規模の基本的な考え方	
(2) 適正配置の基本的な考え方	
(3) 小中一貫校による適正配置の考え方	
4 統合再編計画	6
(1) 小学校の統合再編	
(2) 小中一貫校の統合再編	
(3) 単独校	
5 統合再編において配慮すべき事項	12
(1) 保護者や地域住民との合意形成	
(2) 通学等の支援	
(3) 学校施設の整備	
6 統合再編計画の期間及び統合再編の時期について	12
(1) 統合再編計画の期間	
(2) 統合再編の時期	
おわりに	13
付属資料	
1 学校別将来推計	
2 学校統合工程概要（参考）	
3 地区説明会の開催状況と主な意見等	
4 アンケート結果の概要	

はじめに

全国的な少子化傾向が顕著になってから久しく、石岡市においても、小学校では複式学級が組み込まれ、中学校の単学級は近い将来起こりうる可能性があり、明らかに学校の小規模化が進んでいる状況にあります。

石岡市教育委員会では、児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、小中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましいと考えております。そこで平成 20 年度に石岡市小中学校統合計画審議会を立ち上げ、小中学校の適正規模・適正配置等について審議していただき「石岡市小中学校の適正規模・適正配置等についての答申書」をとりまとめたいただきました。その答申書に基づき、平成 25 年 4 月には柿岡中学校、有明中学校、八郷南中学校の 3 校を統合し八郷中学校を開校、平成 30 年 4 月には石岡中学校と城南中学校を統合再編するなどの取組みを進めたところです。

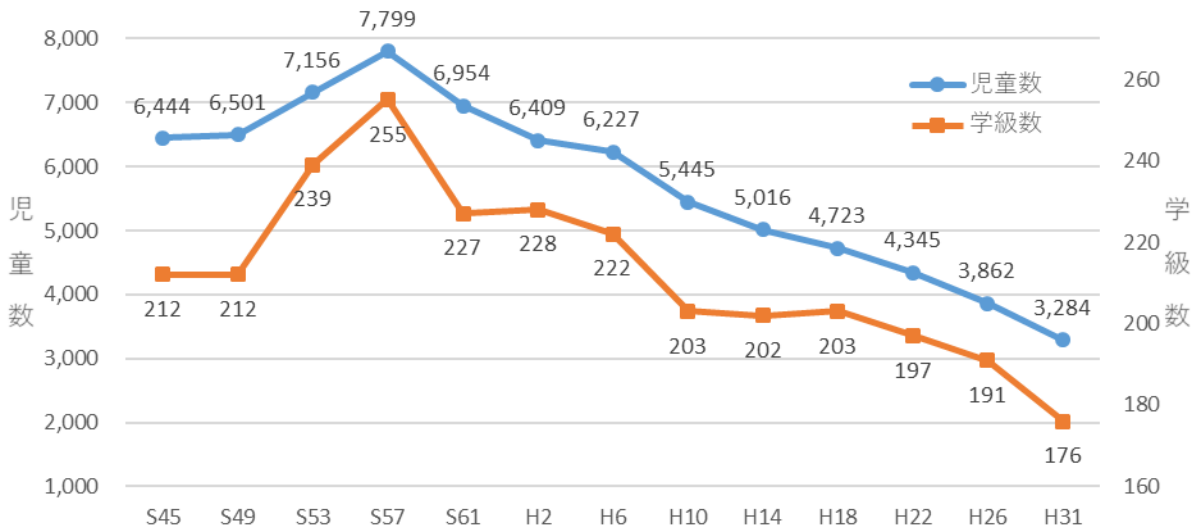
一方、国においては、文部科学省が約 60 年ぶりに学校の統廃合に関して見直しを行い、平成 27 年 1 月に「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」が策定され、都道府県、市町村に向けて少子化に対応した活力ある学校づくりの指針等が示されました。また、石岡市においても平成 28 年 3 月に「石岡市公共施設白書」平成 29 年 3 月に「石岡市公共施設等総合管理計画」が策定され、学校を含めた公共施設の適切な維持管理、良質かつ持続可能な公共施設サービス、今後の在り方についてとりまとめております。

これらの状況に加え、社会情勢の変化や当時の答申書の内容が平成 30 年度までを目安にしていたことから、石岡市小中学校統合計画審議会において現在の市内小中学校の状況や将来推計を基に再度審議を重ねていただき答申書の改訂を行いました。この統合再編計画は、石岡市小中学校統合計画審議会の答申を指針とするとともに、次世代を担う児童生徒により良い教育環境を整備するための計画を示したものです。

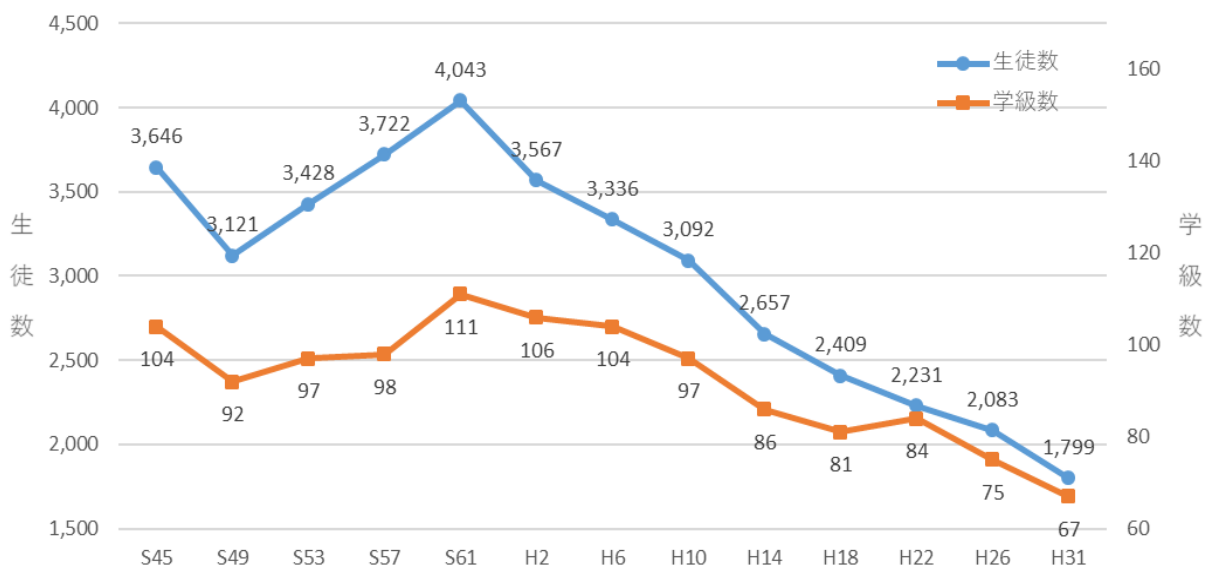
1 児童生徒数の推移

石岡市の児童生徒数の推移を見ると、社会情勢と全国的な少子高齢化の傾向が強く反映され、小学校の児童数は昭和57年、中学校の生徒数は昭和61年にそれぞれピークを迎えますが、平成31年度には小学生が3,248人、中学生が1,799人と児童生徒数ともピーク時の約4割に減少しています。

【小学校】児童数・学級数 <図1-1>



【中学校】生徒数・学級数 <図1-2>



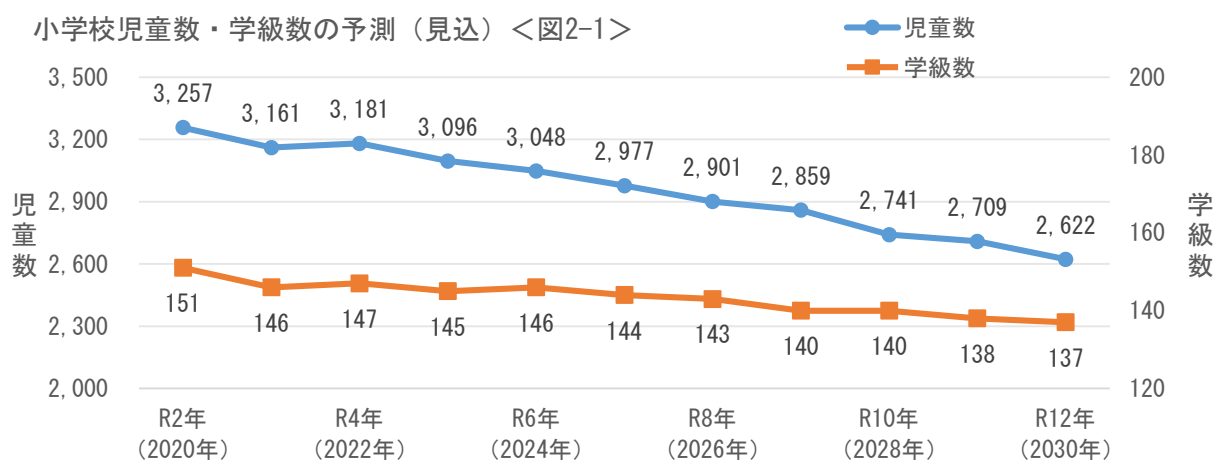
2 児童生徒数の将来推計

令和2年度（2020年度）からの市内公立小中学校児童生徒数等の推計は以下のとおりで、減少傾向は今後も続く予測されます。

国においては、きめ細やかで質の高い教育を実現するため、教員が児童生徒と正面から向き合うことができるよう少人数学級（※）を推進していることから、令和2年度以降の学級数については1学級あたり35人で試算しています。

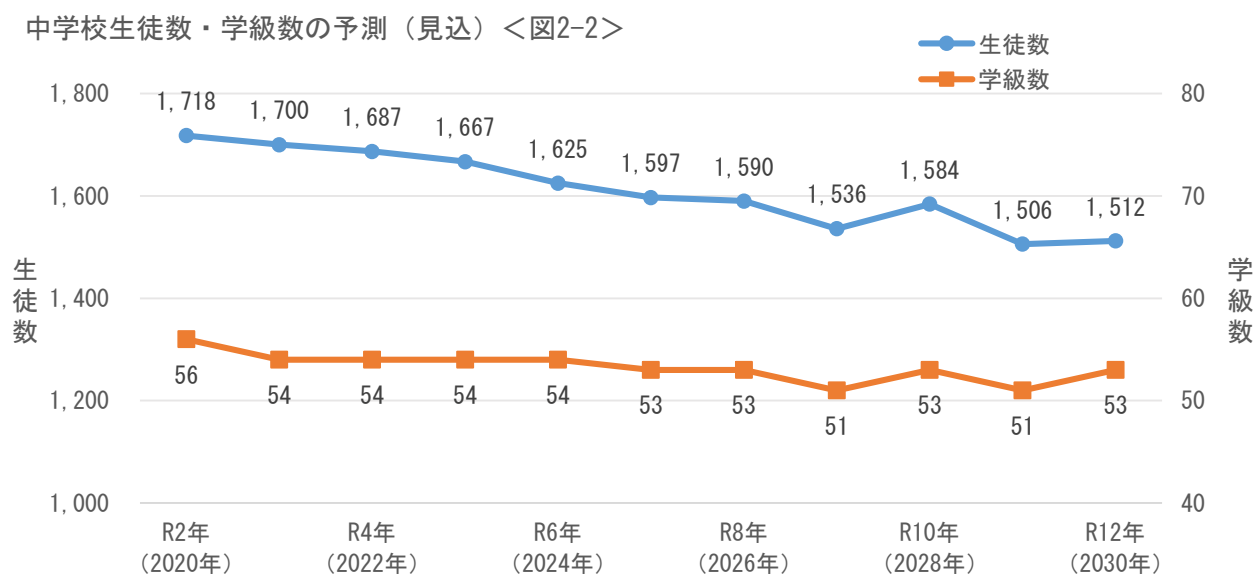
① 小学校児童数等

小学校児童数の減少傾向は変わらず、現在においても複式学級が設置されている市内小学校があります。児童の減少は学校運営や子ども達の学習環境に大きく影響し、環境の改善を図る必要があります。



② 中学校生徒数等

中学校生徒数の減少傾向は変わらず、近年の傾向により中学受験を経て市外の中学校へ進学する生徒も増えていることから、さらに減少することも予測されます。



※少人数学級 1学級あたりの児童生徒数を35人以下とする取組み。

※児童、生徒数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。

3 学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方

発達段階にある子ども達にとって、社会性を育み、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨する場所として学校には一定の集団規模の確保が望ましいと考えております。

小規模な学校においては、創意工夫をしながら子ども達への教育に取り組み小規模校ならではのメリットはあるものの、石岡市においては多様な学習活動や集団活動の展開を図るため、複式学級の解消を優先し、基本的な考え方に基づき学校の適正な規模、再配置について計画し進めてまいります。

(1) 石岡市における適正規模の基本的な考え方

地域性や歴史的、地理的な成立ちを考慮しながらも、一定の集団規模の確保は必要との考えから、石岡市の適正規模の基本的な考え方については次のとおりとします。

- 1 小学校においては、クラス替えが可能な各学年2学級以上となる12学級以上が望ましい。(複式学級の解消を図る)
- 2 中学校においては、クラス替えが可能で、全ての教科の担任が配置できる9学級以上が望ましい。

(2) 石岡市における適正配置の基本的な考え方

統合再編により遠距離通学となる児童生徒の負担を考慮しつつ、将来的には適正規模校の配置を目指すという考えから、次のとおりとします。

- ・通学距離による考え方(通学手段 小学校:徒歩 中学校:徒歩または自転車)
 - 小学校にあってはおおむね4km以内、中学校及び義務教育学校にあってはおおむね6km以内。
- ・通学時間による考え方
 - 通学手段として遠距離通学者への支援(登下校用のバス運行等)を実施する場合、最長の乗車時間は小中学校の授業時間(45分から50分)を目安にすることが望ましい。

(3) 石岡市における小中一貫校による適正配置の考え方

小中一貫教育は、小中学校の教員が、子ども達の成長過程をイメージし、共有しながら、教育内容や学習活動の量的・質的充実に対応して9年間を通じた教育課程を編成し系統的な教育を実施できる学校制度です。

石岡市においては、小小連携、小中連携の取組みや近隣学校の施設規模、地域性等を考慮し、多様化する学校教育への対応と小規模校の課題を解消していきます。また、小中一貫校の配置にあたっては、より良い教育の実現のため石岡市における小中一貫教育の基本的な方針等を確認しながら、適宜進めてまいります。

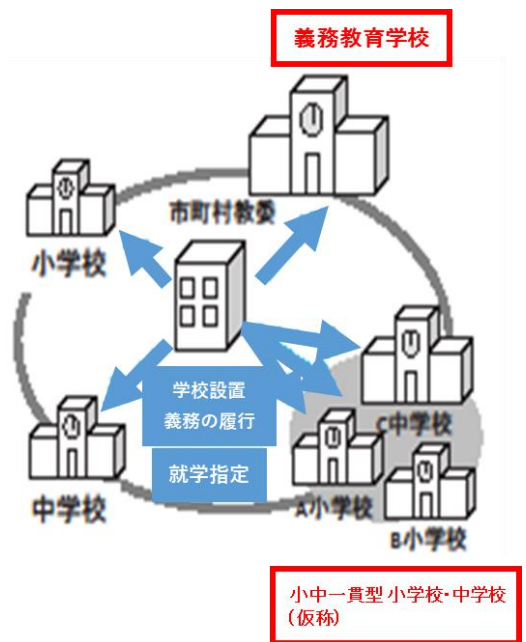
【小中一貫教育の制度設計の全体像】

◎小中一貫教育の二つの類型

	義務教育学校	小中一貫型 小学校・中学校(仮称)
修業年限	・ 9年 (ただし、転校の円滑化等のため、前半6年と後半3年の課程の区分は確保)	・ 小・中学校と同じ
教育課程	・ 9年間の教育目標の設定、9年間の系統性を確保した教育課程の編成 ・ 小・中の学習指導要領を準用した上で、一貫教育の実施に必要な教育課程の特例を創設 (一貫教育の軸となる新教科創設、指導事項の学年・学校段階間の入れ替え・移行)	・ 9年間の教育目標の設定、9年間の系統性を確保した教育課程の編成(※) ・ 小・中の学習指導要領を適用した上で、一貫教育の実施に必要な教育課程の特例を創設(義務教育学校と同じ)
組織	・ 1人の校長 ・ 一つの教職員組織 ・ 教員は原則小・中免許を併有 (当面は小学校免許で小学校課程、中学校免許で中学校課程を指導可能としつつ、免許の併有を促進)	・ 学校毎に校長 ・ 学校毎に教職員組織 (学校間の総合調整を担う者をあらかじめ任命、学校運営協議会の合同設置、校長の併任等、一貫教育を担保する組織運営上の措置を実施)(※) ・ 教員は各学校種に対応した免許を保有
施設	・ 施設の一体・分離を問わず設置可能	・ 施設の一体・分離を問わず設置可能

(※)通常の小・中連携と区別するため、これらの事項は要件化

◎制度化後のイメージ



(文部科学省「小中一貫教育に適した学校施設の在り方について」より)

4 統合再編計画

(1) 小学校の統合再編

①高浜小, 三村小, 関川小, 南小の枠組み

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童数	学級数	児童数	学級数	学年	児童数	学級数
高浜小学校	S54年 (1979年)	57	5	83	6	1年	93	3
三村小学校	S41年 (1966年)	64	5	52	4	2年	84	3
関川小学校	S60年 (1985年)	34	4	45	5	3年	98	3
南小学校	S51年 (1976年)	445	14	379	13	4年	89	3
						5年	91	3
						6年	104	3
						合計	559	18

○学校の場所 南小学校

○統合の優先度 A

○選定の理由

- ・ 4校が石岡中学校区であること。
- ・ 高浜小, 三村小, 関川小は3小連携の取組みがされていること。
- ・ 南小学校は4校が統合しても全児童が入れる施設規模であること。
- ・ 複式の解消が図れること。

○課題

- ・ 南小学校の校舎は建築から42年経過しているため, 大規模な施設改修が予想されること。
- ・ 通学距離が10km程度になる地域があること。

②府中小, 北小の枠組み

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童数	学級数	児童数	学級数	学年	児童数	学級数
府中小学校	S43年 (1968年)	438	14	402	15	1年	75	3
北小学校	H25年 (2013年)	34	4	42	4	2年	57	2
						3年	80	3
						4年	75	3
						5年	80	3
						6年	77	3
						合計	444	17

○学校の場所 府中小学校

○統合の優先度 A

○選定の理由

- ・ 2校が府中中学校区であること。
- ・ 小小連携の取組みがされていること。
- ・ 府中小学校は2校が統合しても全児童が入れる施設規模であること。
- ・ 複式の解消が図れること。

○課題

- ・ 府中小学校の校舎は建築から50年経過しているため, 大規模な施設改修が予想されること。
- ・ 通学距離が6km程度になる地域があること。

③瓦会小，恋瀬小の枠組み【第1段階】

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童数	学級数	児童数	学級数	学年	児童数	学級数
瓦会小学校	S54年 (1979年)	60	5	67	6	1年	16	1
恋瀬小学校	S61年 (1986年)	74	6	76	6	2年	20	1
						3年	28	1
						4年	25	1
						5年	31	1
						6年	23	1
						合計	143	6

○学校の場所 恋瀬小学校

○統合の優先度 A

○選定の理由

- ・瓦会小と恋瀬小は旧有明中学校区であり，小小連携の取組みがされていること。
- ・恋瀬小は昭和61年建築で新耐震基準の建物であること。
- ・複式の解消が図れること。

○課題

- ・統合しても単学級が継続されること。
- ・通学距離が7km程度になる地域があること。

④葦穂小，吉生小，柿岡小の枠組み【第1段階】

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童数	学級数	児童数	学級数	学年	児童数	学級数
葦穂小学校	H5年 (1993年)	63	6	60	6	1年	40	2
吉生小学校	S53年 (1978年)	36	4	55	6	2年	35	1
柿岡小学校	S48年 (1973年)	170	6	139	6	3年	40	2
						4年	43	2
						5年	49	2
						6年	47	2
						合計	254	11

○学校の場所 柿岡小学校

○統合の優先度 A

○選定の理由

- ・3校は旧柿岡中学校区であること。
- ・柿岡小は3校が統合しても全児童が入れる施設規模であること。
- ・葦穂地区から柿岡小へ通う児童が多いこと。
- ・複式の解消が図れること。

○課題

- ・柿岡小学校は校舎の建築から45年経過していること。
- ・柿岡小学校は城跡に建築されているため敷地が狭隘であること。
- ・通学距離が7km程度になる地域があること。

⑤恋瀬小，柿岡小，林小，小幡小，小桜小の枠組み【第2段階】

対象校	令和6年度		学年	児童数	学級数
	児童数	学級数			
恋瀬小学校	143	6	1年	93	3
柿岡小学校	254	11	2年	111	4
			3年	131	4
			4年	118	4
			5年	131	4
			6年	116	4
			合計	700	23

(※第1段階実施後における令和6年度推計)

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)	
		児童数	学級数	児童数	学級数
林小学校	S56年 (1981年)	129	6	126	6
小幡小学校	S59年 (1984年)	104	6	90	6
小桜小学校	H6年 (1994年)	96	6	87	6

○学校の場所 未定

○統合の優先度 B

○選定の理由

- ・ 5校が八郷中学校区であること。
- ・ 大規模校として統合再編できること。

○課題

- ・ 児童が複数回の統合再編を経験することがないよう配慮する必要があること。
- ・ 通学距離が 10 km程度になる地域があること。
- ・ 学校の推定規模から新たな用地の確保や校舎の新築等が必要と予想されることから，相当程度の期間が必要となること。

(2) 小中一貫校の統合再編

①石岡小, 国府中の枠組み

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	学年	児童生徒数	学級数
石岡小学校	S43年 (1968年)	284	11	233	10	1年	41	2
国府中学校	S58年 (1983年)	176	6	140	6	2年	41	2
						3年	40	2
						4年	34	1
						5年	42	2
						6年	35	1
						7年	50	2
						8年	47	2
						9年	43	2
						合計	373	16

○学校の場所 未定

○統合の優先度 B

○選定の理由

- ・ 1小1中の学区であり, 小中連携の取組みがされていること。
- ・ 教科担任の配置をすることができること。
- ・ 9年間を見据えた教育カリキュラムを組むことができること。

○課題

- ・ 小中一貫教育のメリットを最大限生かすためには, 施設一体型もしくは施設隣接型の学校施設にする必要があること。

②園部小, 東成井小, 園部中の枠組み

対象校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	学年	児童生徒数	学級数
園部小学校	S55年 (1980年)	200	6	154	6	1年	43	2
東成井小学校	S51年 (1976年)	134	6	128	6	2年	39	2
園部中学校	H3年 (1991年)	157	6	159	6	3年	48	2
						4年	48	2
						5年	49	2
						6年	55	2
						7年	45	2
						8年	66	2
						9年	48	2
						合計	441	18

○学校の場所 未定

○統合の優先度 B

○選定の理由

- ・ 2小1中の学区であり, 小中連携の取組みがされていること。
- ・ 教科担任の配置をすることができること。
- ・ 9年間を見据えた教育カリキュラムを組むことができること。

○課題

- ・ 小中一貫教育のメリットを最大限生かすためには, 施設一体型もしくは施設隣接型の学校施設にする必要があること。

(統合の優先度 A: 急ぐ必要がある学校 B: やや急ぐ必要がある学校)

(3) 単独校

① 小学校

小学校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)		
		児童数	学級数	児童数	学級数	学年	児童数	学級数
東小学校	H22年 (2010年)	518	15	514	18	1年	84	3
						2年	85	3
						3年	103	3
						4年	75	3
						5年	94	3
						6年	73	3
						合計	514	18
杉並小学校	S53年 (1978年)	344	12	316	12	1年	65	2
						2年	41	2
						3年	60	2
						4年	49	2
						5年	49	2
						6年	52	2
						合計	316	12

② 中学校

中学校	校舎建築年	平成31年度 (2019年)		令和6年度 (2024年)		令和6年度 (2024年)			令和12年度 (2030年)		
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	学年	生徒数	学級数	学年	生徒数	学級数
石岡中学校	S54年 (1979年)	634	19	562	18	1年	190	6	1年	177	6
						2年	179	6	2年	169	5
						3年	193	6	3年	201	6
						合計	562	18	合計	547	17
府中中学校	S55年 ※H14年 (2002年)	409	12	412	12	1年	140	4	1年	140	4
						2年	133	4	2年	98	3
						3年	139	4	3年	140	4
						合計	412	12	合計	378	11
八郷中学校	H24年 (2012年)	423	13	352	12	1年	117	4	1年	93	3
						2年	118	4	2年	111	4
						3年	117	4	3年	131	4
						合計	352	12	合計	335	11

※平成14年に校舎の一部を除き改修工事を実施

- ・ 児童生徒数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。
- ・ 令和6年度及び令和12年度の児童生徒数及び学級数は、令和元年5月1日現在の住民記録登録者数から推計。
- ・ 令和2年度以降の学級数は、1学級35人、複式学級は2学年で16人以下で試算。

小中学校再配置予定図

- 小学校
- 中学校



5 統合再編において配慮すべき事項

(1) 保護者や地域住民との合意形成

- ・児童生徒の教育環境を考慮すれば、優先度の高い学校から統合再編を進めることが望ましいが、統合校及びそれに関連する学校の保護者や地域住民に対して十分な説明を行い、理解と協力を得ながら地域の機運醸成を図り進めること。

(2) 通学等の支援

- ・学区の広域化による児童生徒への負担を十分に考慮し、安心、安全な通学のため通学路の交通安全の確保に取り組むこと。
- ・児童生徒の通学手段として、登下校用の車両（バス等）を運行させる場合は、乗車時間や使用料、通学費については、現行制度を基本とし過度な負担が生じないように配慮すること。

(3) 学校施設の整備

- ・既存施設等の有効利用を図る場合には、計画的な修繕整備を図ること。
- ・統合校となる学校は統合前に、学校環境の改善、学校施設の機能向上を図ることに努め、統合校の充実を図ること。

(4) その他

- ・子ども達にとってスムーズな統合再編とするため、統合前においては子ども達の交流を図り、統合後においては不安や悩みを取り除く心のケアに取り組むなど、より良い学校生活が迎えられるよう必要な事業を計画し、実施に努めること。
- ・統合に伴う学校施設等の跡地利用については、施設の状況や地域の意見を十分考慮しながら、有効活用が図れるよう検討すること。

6 統合再編計画の期間及び統合再編の時期について

(1) 統合再編計画の期間

- ・統合計画の期間は、平成 31 年度から令和 10 年度までの 10 年間を目安とします。ただし、社会情勢の変化や児童生徒数の動向により期間中に見直すこと、または期間を延長することができることとします。

(2) 統合再編の時期

- ・児童生徒の望ましい教育環境の向上を図る観点から、学校の適正規模や施設の状況等を総合的に判断し、優先度の高い複式学級が組み込まれている学校から順次、統合再編を進めることとします。

おわりに

小中学校における学校環境は、多感な発達段階にある子ども達にとって、大きな影響を与える場の一つであり、多様な考えを持った他者とふれあいながら人間関係を築いたり、集団を通して切磋琢磨できる環境を構築するためには、一定の集団規模の確保が必要と考えております。

改訂した石岡市小中学校の適正規模・適正配置についての答申に基づき、統合再編計画の具体化に向けて、説明会を開催し、保護者や学校、地域の方々と意見の交換をさせていただきました。こうした取り組みにおいては、統合再編に一定の理解はあるものの、小規模校におけるきめ細かな対応を評価する意見、統合そのものに抱く保護者の心理的な不安、学区の広域化による通学面の課題、そして、学校がなくなることによって生じる地域社会の変化、郷愁感など統合再編を進めるにあたり様々な意見を聞くことができました。

「郷土=ふるさと」を担う人材、日本をリードする人材、世界へ羽ばたく人材、次世代を担う人材を健やかに育てていくため、児童生徒に望ましい教育環境、学習環境の構築には保護者・地域・学校等の関係者、そして行政が一体となり、共通理解を図ることが必要不可欠です。

石岡市小中学校の適正規模・適正配置についての答申を尊重しながら、今後の基本となる統合再編計画を作成しました。本計画を進めることは子ども達に限らず、地域にとっても、程度の差こそあれ影響を及ぼすことが容易に想像できます。石岡市教育委員会としては、保護者や学校関係者、地域の方々と十分な理解と協力を得ながら、学校の統合再編に関する課題を解決し、適正な規模となる石岡市立小中学校の再配置を目指してまいります。

付 属 資 料

1. 学校別将来推計 < 付属資料1 >
2. 学校統合の工程概要(参考) < 付属資料2 >
3. 地区説明会の開催状況と主な意見等 < 付属資料3 >
4. アンケート結果の概要 < 付属資料4 >

付属資料 1

小学校別 年度別 将来推計<表 1>

学校名	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
石岡小	284	11	280	11	251	10	248	10	242	10	233	10	245	10	235	10	232	10	222	9	210	8	197	7
府中小	438	14	440	18	437	17	435	16	411	16	402	15	393	14	386	13	381	13	372	12	381	12	370	12
高浜小	57	5	58	5	60	5	66	5	74	5	83	6	84	6	80	6	79	6	77	6	71	6	67	6
東小	518	15	533	18	511	18	517	18	518	18	514	18	527	18	513	18	517	18	492	18	483	18	473	18
三村小	64	5	63	6	63	5	55	5	49	4	52	4	51	4	51	5	50	4	50	5	48	4	41	4
関川小	34	4	34	4	34	4	43	4	42	4	45	5	45	4	45	5	45	4	39	4	39	4	36	4
北小	34	4	39	4	37	4	41	5	43	4	42	4	46	5	42	4	40	4	36	4	35	4	34	4
南小	445	14	429	16	420	15	415	14	403	14	379	13	345	12	338	12	327	12	311	12	307	12	296	12
杉並小	344	12	327	12	320	12	319	12	306	12	316	12	301	12	302	12	302	12	289	12	294	12	273	12
園部小	200	6	189	7	173	6	169	6	158	6	154	6	136	6	131	6	131	6	124	6	125	6	124	6
東成井小	134	6	134	6	138	6	142	6	126	6	128	6	115	6	114	6	107	6	108	6	107	6	104	6
瓦会小	60	5	57	5	60	5	66	6	71	6	67	6	66	6	68	6	66	6	67	6	68	6	73	6
林小	129	6	126	6	118	6	127	6	132	6	126	6	134	6	130	6	130	6	122	6	115	6	115	6
恋瀬小	74	6	83	6	80	6	86	6	86	6	76	6	70	6	59	5	58	5	51	5	51	5	49	5
葦穂小	63	6	62	5	56	5	57	5	56	5	60	6	58	6	58	6	57	6	54	6	52	6	51	6
吉生小	36	4	39	4	45	4	47	5	51	5	55	5	56	5	53	5	52	4	51	5	52	5	48	5
柿岡小	170	6	167	6	169	6	154	6	139	6	139	6	129	6	120	6	114	6	114	6	114	6	110	6
小幡小	104	6	101	6	100	6	103	6	95	6	90	6	93	6	96	6	91	6	85	6	86	6	89	6
小桜小	96	6	96	6	89	6	91	6	94	6	87	6	83	6	80	6	80	6	77	6	71	6	72	6
小学校計	3,284	141	3,257	151	3,161	146	3,181	147	3,096	145	3,048	146	2,977	144	2,901	143	2,859	140	2,741	140	2,709	138	2,622	137

- ・児童数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。
- ・平成31年度の児童数及び学級数は、令和元年5月1日現在
- ・令和2年度から令和7年度の児童数及び学級数は、令和元年5月1日現在の住民記録登録者数から推計。令和8年度以降は、市内の増減率の平均より推計。
- ・令和2年度以降の学級数は、1学級35人、複式学級は2学年で16人以下で試算。
- ・ は複式学級となる可能性がある年度。

付属資料 1

小学校学年別 年度別 将来推計<表 2 >

石岡小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2	32	1	31	1	30	1	29	1	28	1
2年	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2	32	1	31	1	30	1	29	1
3年	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2	32	1	31	1	30	1
4年	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2	32	1	31	1
5年	63	2	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2	32	1
6年	46	2	63	2	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2	47	2
合計	284	11	280	11	251	10	248	10	242	10	233	10	245	11	235	10	232	10	222	9	210	8	197	7

府中小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2	64	2	63	2	62	2	60	2	59	2
2年	79	3	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2	64	2	63	2	62	2	60	2
3年	75	2	79	3	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2	64	2	63	2	62	2
4年	73	2	75	3	79	3	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2	64	2	63	2
5年	71	2	73	3	75	3	79	3	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2	64	2
6年	69	2	71	3	73	3	75	3	79	3	71	3	71	3	68	2	71	3	51	2	70	2	62	2
合計	438	14	440	18	437	17	435	17	411	16	402	15	393	14	386	13	381	13	372	12	381	12	370	12

高浜小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1	12	1	11	1	11	1	11	1	10	1
2年	5	1	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1	12	1	11	1	11	1	11	1
3年	9	1	5	1	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1	12	1	11	1	11	1
4年	7	1	9	1	5	1	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1	12	1	11	1
5年	10	1	7	1	9	1	5	1	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1	12	1
6年	15	1	10	1	7	1	9	1	5	1	11	1	16	1	12	1	13	1	17	1	14	1	12	1
合計	57	5	58	5	60	5	66	5	74	5	83	6	84	6	80	6	79	6	77	6	71	6	67	6

東小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	73	2	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3	80	3	79	3	78	3	76	3	74	3
2年	88	3	73	3	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3	80	3	79	3	78	3	76	3
3年	84	2	88	3	73	3	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3	80	3	79	3	78	3
4年	97	3	84	3	88	3	73	3	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3	80	3	79	3
5年	97	3	97	3	84	3	88	3	73	3	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3	80	3
6年	79	2	97	3	97	3	84	3	88	3	73	3	94	3	75	3	103	3	85	3	84	3	86	3
合計	518	15	533	18	511	18	517	18	518	18	514	18	527	18	513	18	517	18	492	18	483	18	473	18

附属資料 1

小学校学年別 年度別 将来推計<表 2 >

三村小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1	7	1	7	1	7	1	6	1	6	1
2年	10	1	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1	7	1	7	1	7	1	6	1
3年	14	1	10	1	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1	7	1	7	1	7	1
4年	15	1	14	1	10	1	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1	7	1	7	1
5年	8	1	15	1	14	1	10	1	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1	7	1
6年	8	1	8	1	15	1	14	1	10	1	9	1	7	1	8	1	7	1	8	1	13	1	8	1
合計	64	5	63	6	63	5	55	5	49	4	52	4	51	4	51	5	50	4	50	5	48	4	41	4

関川小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1	7	1	6	1	6	1	6	1	5	1
2年	5	1	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1	7	1	6	1	6	1	6	1
3年	7	1	5	1	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1	7	1	6	1	6	1
4年	3	1	7	1	5	1	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1	7	1	6	1
5年	6	1	3	1	7	1	5	1	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1	7	1
6年	7	1	6	1	3	1	7	1	5	1	6	1	7	1	6	1	12	1	6	1	8	1	6	1
合計	34	4	34	4	34	4	43	4	42	4	45	5	45	4	45	5	45	4	39	4	39	4	36	4

北小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1	5	1	5	1	5	1	5	1	4	1
2年	6	1	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1	5	1	5	1	5	1	5	1
3年	4	1	6	1	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1	5	1	5	1	5	1
4年	5	1	4	1	6	1	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1	5	1	5	1
5年	9	1	5	1	4	1	6	1	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1	5	1
6年	4	1	9	1	5	1	4	1	6	1	6	1	9	1	7	1	9	1	6	1	5	1	10	1
合計	34	4	39	4	37	4	41	4	43	4	42	4	46	4	42	4	40	4	36	4	35	4	34	4

南小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2	54	2	52	2	50	2	49	2	47	2
2年	82	3	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2	54	2	52	2	50	2	49	2
3年	65	2	82	3	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2	54	2	52	2	50	2
4年	71	2	65	2	82	3	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2	54	2	52	2
5年	72	2	71	3	65	2	82	3	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2	54	2
6年	77	2	72	3	71	3	65	2	82	3	78	3	61	2	63	2	66	2	53	2	58	2	44	2
合計	445	14	429	16	420	15	415	14	403	14	379	13	345	12	338	12	327	12	311	12	307	12	296	12

付属資料 1

小学校学年別 年度別 将来推計<表 2 >

杉並小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2	50	2	49	2	47	2	46	2	44	2
2年	55	2	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2	50	2	49	2	47	2	46	2
3年	54	2	55	2	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2	50	2	49	2	47	2
4年	61	2	54	2	55	2	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2	50	2	49	2
5年	56	2	61	2	54	2	55	2	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2	50	2
6年	66	2	56	2	61	2	54	2	55	2	52	2	49	2	49	2	60	2	41	2	65	2	37	2
合計	344	12	327	12	320	12	319	12	306	12	316	12	301	12	302	12	302	12	289	12	294	12	273	12

園部小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1	23	1	22	1	22	1	21	1	21	1
2年	26	1	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1	23	1	22	1	22	1	21	1
3年	31	1	26	1	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1	23	1	22	1	22	1
4年	33	1	31	1	26	1	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1	23	1	22	1
5年	38	1	33	1	31	1	26	1	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1	23	1
6年	39	1	38	2	33	1	31	1	26	1	33	1	28	1	22	1	29	1	20	1	22	1	15	1
合計	200	6	189	7	173	6	169	6	158	6	154	6	136	6	131	6	131	6	124	6	125	6	124	6

東成井小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1	20	1	19	1	20	1	18	1	18	1
2年	19	1	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1	20	1	19	1	20	1	18	1
3年	35	1	19	1	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1	20	1	19	1	20	1
4年	15	1	35	1	19	1	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1	20	1	19	1
5年	22	1	15	1	35	1	19	1	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1	20	1
6年	21	1	22	1	15	1	35	1	19	1	22	1	21	1	26	1	19	1	19	1	21	1	9	1
合計	134	6	134	6	138	6	142	6	126	6	128	6	115	6	114	6	107	6	108	6	107	6	104	6

瓦会小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1	13	1	13	1	12	1	12	1
2年	11	1	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1	13	1	13	1	12	1
3年	6	1	11	1	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1	13	1	13	1
4年	6	1	6	1	11	1	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1	13	1
5年	12	1	6	1	6	1	11	1	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1
6年	14	1	12	1	6	1	6	1	11	1	11	1	15	1	12	1	11	1	7	1	10	1	13	1
合計	60	5	57	5	60	5	66	6	71	6	67	6	66	6	68	6	66	6	67	6	68	6	73	6

付属資料 1

小学校学年別 年度別 将来推計<表 2 >

林小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1	20	1	19	1	19	1	17	1	16	1
2年	22	1	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1	20	1	19	1	19	1	17	1
3年	19	1	22	1	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1	20	1	19	1	19	1
4年	18	1	19	1	22	1	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1	20	1	19	1
5年	27	1	18	1	19	1	22	1	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1	20	1
6年	27	1	27	1	18	1	19	1	22	1	16	1	24	1	19	1	27	1	24	1	16	1	24	1
合計	129	6	126	6	118	6	127	6	132	6	126	6	134	6	130	6	130	6	122	6	115	6	115	6

恋瀬小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1	9	1	9	1	9	1	9	1	7	1
2年	19	1	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1	9	1	9	1	9	1	9	1
3年	9	1	19	1	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1	9	1	9	1	9	1
4年	10	1	9	1	19	1	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1	9	1	9	1
5年	13	1	10	1	9	1	19	1	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1	9	1
6年	11	1	13	1	10	1	9	1	19	1	12	1	20	1	10	1	16	1	9	1	9	1	6	1
合計	74	6	83	6	80	6	86	6	86	6	76	6	70	6	59	5	58	5	51	5	51	5	49	5

葦穂小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1	9	1	8	1	9	1	9	1	8	1
2年	5	1	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1	9	1	8	1	9	1	9	1
3年	12	1	5	1	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1	9	1	8	1	9	1
4年	11	1	12	1	5	1	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1	9	1	8	1
5年	15	1	11	1	12	1	5	1	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1	9	1
6年	10	1	15	1	11	1	12	1	5	1	10	1	9	1	9	1	12	1	11	1	9	1	8	1
合計	63	6	62	5	56	5	57	5	56	5	60	6	58	6	58	6	57	6	54	6	52	6	51	6

吉生小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1	9	1	9	1	8	1	8	1	7	1
2年	7	1	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1	9	1	9	1	8	1	8	1
3年	3	1	7	1	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1	9	1	9	1	8	1
4年	7	1	3	1	7	1	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1	9	1	9	1
5年	4	1	7	1	3	1	7	1	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1	9	1
6年	9	1	4	1	7	1	3	1	7	1	6	1	12	1	10	1	9	1	7	1	11	1	7	1
合計	36	4	39	4	45	4	47	5	51	5	55	5	56	5	53	5	52	4	51	5	52	5	48	4

付属資料 1

小学校学年別 年度別 将来推計<表 2 >

柿岡小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1	19	1	18	1	19	1	17	1	16	1
2年	20	1	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1	19	1	18	1	19	1	17	1
3年	32	1	20	1	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1	19	1	18	1	19	1
4年	34	1	32	1	20	1	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1	19	1	18	1
5年	22	1	34	1	32	1	20	1	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1	19	1
6年	31	1	22	1	34	1	32	1	20	1	31	1	28	1	24	1	19	1	17	1	20	1	21	1
合計	170	6	167	6	169	6	154	6	139	6	139	6	129	6	120	6	114	6	114	6	114	6	110	6

小幡小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1	14	1	13	1	15	1	15	1	13	1
2年	15	1	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1	14	1	13	1	15	1	15	1
3年	22	1	15	1	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1	14	1	13	1	15	1
4年	18	1	22	1	15	1	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1	14	1	13	1
5年	19	1	18	1	22	1	15	1	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1	14	1
6年	14	1	19	1	18	1	22	1	15	1	16	1	11	1	18	1	21	1	14	1	10	1	19	1
合計	104	6	101	6	100	6	103	6	95	6	90	6	93	6	96	6	91	6	85	6	86	6	89	6

小桜小学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1	13	1	13	1	12	1	12	1	12	1
2年	18	1	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1	13	1	13	1	12	1	12	1
3年	15	1	18	1	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1	13	1	13	1	12	1
4年	13	1	15	1	18	1	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1	13	1	13	1
5年	20	1	13	1	15	1	18	1	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1	13	1
6年	16	1	20	1	13	1	15	1	18	1	14	1	16	1	13	1	15	1	18	1	11	1	10	1
合計	96	6	96	6	89	6	91	6	94	6	87	6	83	6	80	6	80	6	77	6	71	6	72	6

- ・児童数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。
- ・平成31年度の児童数及び学級数は、令和元年5月1日現在
- ・令和2年度から令和7年度の児童数及び学級数は、令和元年5月1日現在の住民記録登録者数から推計。令和8年度以降は、市内の増減率の平均より推計。
- ・令和2年度以降の学級数は、1学級35人、複式学級は2学年で16人以下で試算。
- ・■は複式学級となる可能性がある学年。
- ・学級数合計の太字は、全学年でクラス替えができない12学級未満の可能性のある年度。

附属資料 1

中学校別 年度別 将来推計<表 3 >

学校名	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
石 岡 中	634	19	567	18	566	18	572	18	565	18	562	18	546	18	552	18	526	17	550	17	534	16	547	17
府 中 中	409	12	410	13	403	12	414	12	408	12	412	12	402	12	398	12	382	12	393	13	362	12	378	13
国 府 中	176	6	150	6	168	6	152	6	153	6	140	6	132	5	127	5	111	4	116	5	115	5	122	6
園 部 中	157	6	175	6	173	6	168	6	174	6	159	6	166	6	149	6	152	6	145	6	135	6	130	6
八 郷 中	423	13	416	13	390	12	381	12	367	12	352	12	351	12	364	12	365	12	380	12	360	12	335	11
中学校計	1,799	56	1,718	56	1,700	54	1,687	54	1,667	54	1,625	54	1,597	53	1,590	53	1,536	51	1,584	53	1,506	51	1,512	53

- ・生徒数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。
- ・平成31年度の生徒数及び学級数は、令和元年5月1日現在
- ・平成31年度から令和12年度の生徒数及び学級数は、令和元年5月1日現在の住民記録登録者数から推計。
- ・令和2年度以降の学級数は、1学級35人で試算。
- ・ は単学級となる可能性がある年度。

付属資料 1

中学校学年別 年度別 将来推計<表 4 >

石岡中学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1年	187	6	186	6	193	6	193	6	179	6	190	6	177	6	185	6	164	5	201	6	169	5	177	6
2年	194	6	187	6	186	6	193	6	193	6	179	6	190	6	177	6	185	6	164	5	201	6	169	5
3年	253	7	194	6	187	6	186	6	193	6	193	6	179	6	190	6	177	6	185	6	164	5	201	6
合計	634	19	567	18	566	18	572	18	565	18	562	18	546	18	552	18	526	17	550	17	534	16	547	17

府中中学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1年	128	4	139	4	136	4	139	4	133	4	140	4	129	4	129	4	124	4	140	5	98	3	140	5
2年	143	4	128	4	139	4	136	4	139	4	133	4	140	4	129	4	129	4	124	4	140	5	98	3
3年	138	4	143	5	128	4	139	4	136	4	139	4	133	4	140	4	129	4	129	4	124	4	140	5
合計	409	12	410	13	403	12	414	12	408	12	412	12	402	12	398	12	382	12	393	13	362	12	378	13

国府中学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1年	59	2	46	2	63	2	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2	41	2
2年	45	2	59	2	46	2	63	2	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2	41	2
3年	72	2	45	2	59	2	46	2	63	2	43	2	47	2	50	2	35	1	42	2	34	1	40	2
合計	176	6	150	6	168	6	152	6	153	6	140	6	132	5	127	5	111	4	116	5	115	5	122	6

園部中学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		平成42年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1年	53	2	60	2	60	2	48	2	66	2	45	2	55	2	49	2	48	2	48	2	39	2	43	2
2年	62	2	53	2	60	2	60	2	48	2	66	2	45	2	55	2	49	2	48	2	48	2	39	2
3年	42	2	62	2	53	2	60	2	60	2	48	2	66	2	45	2	55	2	49	2	48	2	48	2
合計	157	6	175	6	173	6	168	6	174	6	159	6	166	6	149	6	152	6	145	6	135	6	130	6

八郷中学校

区分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1年	126	4	132	4	132	4	117	4	118	4	117	4	116	4	131	4	118	4	131	4	111	4	93	3
2年	158	5	126	4	132	4	132	4	117	4	118	4	117	4	116	4	131	4	118	4	131	4	111	4
3年	139	4	158	5	126	4	132	4	132	4	117	4	118	4	117	4	116	4	131	4	118	4	131	4
合計	423	13	416	13	390	12	381	12	367	12	352	12	351	12	364	12	365	12	380	12	360	12	335	11

- ・生徒数は特別支援学級の人数を含み、学級数は特別支援学級数を含まない。
- ・平成31年度の生徒数及び学級数は、令和元年5月1日現在
- ・平成31年度から令和12年度の生徒数及び学級数は、令和元年5月1日現在の住民記録登録者数から推計。
- ・令和2年度以降の学級数は、1学級35人で試算。
- ・年度ごとの学級数合計の太字は、単学級となる可能性がある年度。
- ・■ は単学級となる可能性がある学年。

付属資料2

学校統合の工程概要

参 考

(1) 大規模な改修等が伴うもの (施設の建築または大規模な改修, 増改築等)

- ・施設整備に係る概算事業費例 ・500人規模の学校校舎 1, 095, 600千円
- ・700人規模の学校校舎 1, 359, 600千円

工程 \ 年数	1年	2年	3年	4年	5年	統合
施設, 敷地の改修工事 学校デザイン 敷地・外構改修工事の 内容等	基本設計	実施設計	改修工事			
地区, 保護者への説明	説明会開催		説明会開催			
統合に向けた準備 統合に向けた各調整項目の検討	各調整項目の検討 校名, 校章, 校則等の調整, 教育課程, 教育活動等の調整, 学用品等の調整, 交流事業の企画, 通学等に係る調整等					

(2) 大規模な改修等が伴わないもの (施設の改修等)

- ・施設整備に係る概算事業費例 ・350人規模の学校校舎 418, 200千円
- ・500人規模の学校校舎 564, 400千円

工程 \ 年数	1年	2年	3年	4年	統合
施設, 敷地の改修工事 施設の改修 敷地・外構改修工事の 内容等	実施設計	改修工事			
地区, 保護者への説明	説明会開催	説明会開催			
統合に向けた準備 統合に向けた各調整項目の検討	各調整項目の検討 校名, 校章, 校則等の調整, 教育課程, 教育活動等の調整, 学用品等の調整, 交流事業の企画, 通学等に係る調整等				

※ 期間については, これまでの学校統合にかかった期間を参考に作成した目安になります。

※ 施設整備に係る概算事業費例には, 敷地の改修や新規の土地取得に係る経費等は含んでおりません。

付属資料 3

石岡市立小中学校の適正規模・適正配置に関する地区説明会の開催状況

日程：平成31年1月16日から1月30日

時間：準備17：30～ 開始19：00～

日程	会場		出席者数	内訳		
				学校関係	PTA (保護者を含む)	地域
1月16日(水)	東地区公民館	石岡中学校区	17	8	5	4
1月17日(木)	府中地区公民館	府中中学校区	27	9	2	16
1月18日(金)	城南地区公民館	旧城南中学校区	51	10	20	21
1月22日(火)	国府地区公民館	国府中学校区	28	4	18	6
1月23日(水)	中央公民館	旧柿岡中学校区	34	13	12	9
1月24日(木)	小幡地区公民館	旧八郷南中学校区	24	5	6	13
1月29日(火)	瓦会地区公民館	旧有明中学校区	42	7	24	11
1月30日(水)	園部地区コミュニティセンター	園部中学校区	25	9	6	10
合計			248	65	93	90

・周知方法

- ・市報, HP, メルマガ, 防災無線 等
- ・学校保護者へ通知 (対象人数 児童: 3,333人 生徒: 1,893人 合計: 5,226人)
- ・未就学児童保護者へ通知 (未就学世帯: 2,310世帯)
- ・各区長へ通知 (298人)

地区説明会時の主な意見等

<石岡中学校区内(東地区公民館)>

- ・市立小中学校の統合再編計画は県の「高校教育改革プラン案」を視野に入れて計画することが望ましい。(地域)
- ・公立の中高一貫校を石岡に誘致してはどうか。(地域)
- ・小中学校において外国人児童・生徒へ日本語を教える教員の養成を図り、多文化共生教育を充実させてほしい。(地域)
- ・小規模校の良さというものはあるがデメリットもあり、子ども達に切磋琢磨する機会を増やすにはある程度の学校規模は必要だと思う。(学校)
- ・説明会の参加者に保護者からの意見を期待していたため、その出席が少ないのはがっかりした。前職の経験から、学校の統合には賛成。しかし現役の保護者の方々がどのように考えているのか聞いてみたかった。(地域)
- ・学校での色々な経験が子ども達の将来には有意義な事なんだと思う。(地域)
- ・統合した学校の話を見ると特にバスの料金の事をよく聞く。負担が大きくなるような仕組みができればいいなと思う。学校だけではなく市全体で公共交通の在り方を検討していると思うので子ども達だけでなくお年寄りまで利用しやすい低負担な公共交通が構築できればいいなと思う。(PTA・保護者)

<府中中学校区(府中地区公民館)>

- ・市独自の1クラスの定数を設けてはどうか。(地域)
- ・資料や事務局の説明だと小規模校のデメリットが大きく感じるが、小規模校や複式学級の担任の先生や保護者の考えなども踏まえて計画したほうがいいと思う。(地域)
- ・複式学級で学ぶ子ども達の保護者から、学年が上がり子どもの成長を感じ安心しましたという声もいただいている。(学校)
- ・勉強ができる環境づくりは大事だと思う。制度だけが良くても実態が伴わない、学習意欲がわからないような環境ではいけないと思う。(地域)
- ・子ども達が将来、学校が楽しかった、勉強が楽しかったと思えるような環境作りが大事だと思う。(地域)

付属資料3

地区説明会時の主な意見等

- ・小中一貫校と既存進学スタイルの小中学校と市内に2種類の学校形態ができるようになるようだが、教育の質としてはどのように向上・充実を図るのか関心がある。
(地域)
- ・学校を中心に地域のコミュニティが作られてきた地区もある。学校がなくなると地域としても大きな問題になり、単なる数合わせではないと思うが、地域づくりも統合を進めるうえで一緒に考えてほしい。(地域)
- ・学校が遠方になるとバスでの通学になると思うが、集合場所までの安全が確保できるようにしてほしい。(地域)
- ・統合の良いところ、悪いところ、小規模校、大規模校のメリット・デメリットと色々あるが、地域や保護者、アンケートにある意見や考えを良く考査して進めてほしい。
(PTA・保護者)
- ・建築から何十年と経過している学校がいくつもあるが、施設の修繕、改修、建替え等を行い、子ども達の学ぶ環境の改善、向上を図ってほしい。(PTA・保護者)
- ・統合により子ども達の学校生活に支障がないよう人間関係や心のケアに取り組んでほしい。(地域)

<旧城南中学校区(城南地区公民館)>

- ・子ども達が切磋琢磨できる学校環境は良いと思う。(地域)
- ・廃校後の跡地利用についても統廃合を進めながら検討すべき。(地域)
- ・今回の説明会を平日の夜に開催するのは子育て世帯にとっては参加しにくいと思う。
(PTA・保護者)
- ・統合に伴う学校の改修には、保護者の送迎も増えると予想されるので、駐車場の確保や車の動線等を想定し改修してもらいたい。(PTA・保護者)
- ・今回の各地区説明会時の意見や質問等について公開してもらいたい。(PTA・保護者)

<国府中学校区(国府地区公民館)>

- ・国府中学校区の学校再編については、市街地の活性化を図るためにもできるだけ市街地に学校を配置してもらいたい。(PTA・保護者)

付属資料3

地区説明会時の主な意見等

- ・ 今回の答申書の改訂が子どもの急速な減少や、学校教育制度の変化、多様な学習形態と様々な要因があるようだが、そのあたりを明確にしたほうが良いと思う。
(PTA・保護者)
- ・ 学校は災害時の避難所にもなっていることから、施設の維持、メンテナンス、跡地利用等について、統合と同時進行で検討してもらいたい。(PTA・保護者)
- ・ 廃校する学校を増やさずに、学区の見直しを図ったほうが良いと思う。(PTA・保護者)
- ・ 色々な検討を重ねて最終的に統廃合の結論となるべきではないのか。答申には学区の再編も考慮すべき。(PTA・保護者)

<旧柿岡中学校区(中央公民館)>

- ・ 柿岡小学校、葦穂小学校、吉生小学校の統合については学年1クラスが維持できるのであれば残してもらいたい気持ちはあるが、他の保護者の話を聞くと人数が少ないため他の小学校に入りたいという話も聞くので全体的な事を考えれば統合はやむを得ないのかなと思う。(PTA・保護者)
- ・ 統合により統合先の学校より別の学校の方が近くなるというケースが地域によっては出てくると思うが、その場合の学校変更等については柔軟な対応をお願いしたい。
(PTA・保護者)
- ・ 八郷地区で最終的に小学校8校を1つの小学校にする枠組みだが、小学生の負担を考えると学区が大きすぎではないかと感じる。子どもが少なくなっていく中で第1段階の統合はやむを得ないと思うし、林小もその枠組みに入れてもいいかなと思うが、次の段階はどうかなと思う。小幡小学校と小桜小学校、恋瀬小学校と瓦会小学校を統合して3校というのが適当かなと思います。(地域)
- ・ 子どもが学校へ登校する際、親の送迎が多くなっていると感じている。マスコミ等で子どもの運動不足を指摘する記事もあり、できれば歩いて学校へ通わせたいと考えているが、統合により学校が遠くなることで送迎やバス通学による体力低下が心配。
(PTA・保護者)
- ・ 複式の解消は理解できるが学年1クラスが維持できるのであれば統合はせずに存続させてもいいのではないかなと思う。(PTA・保護者)

付属資料3

地区説明会時の主な意見等

- ・子どもが小学校へ入学する時、同級生は5名でした。別の学校へ通わせることも考えたが、子どもの将来を考えた時に地元の小学校に通わせたほうがいいと思い入学させた。学校では色々な工夫を凝らしてくれて、子どもが成長している事を感じ感謝している。(PTA・保護者)
- ・統合後に子どもや保護者も統合して良かった点、悪かった点が見えてくると思うが、小学校からの専科教育や先生たちもいい環境で仕事ができるのかなと想像する。(PTA・保護者)
- ・子どもが少なく同じ地域内でも家が離れている。統合後にバスを利用し通学するにしても「玄関から玄関」という訳にはいかない。任意のバス停を決めることになると思うので、家からバス停まで通学上の安全面をどう図るも課題だと思う。(地域)
- ・道が暗く、街灯が少ない。統合に際しては通学路の安全確保を図るとともに、街路灯の設置を促進してもらいたい。(PTA・保護者)
- ・統合学校の整備に関して、十分な保護者の駐車場を整備してほしい。(PTA・保護者)

<旧八郷南中学校区(小幡地区公民館)>

- ・石岡の教育の中味がこの答申からは見えない。子ども達の人数や教職員の人数によって学校の統合が進められる内容とを感じる。特色ある石岡の教育を構築し外部に発信することが必要なのではないかと感じる。石岡市に魅力があれば他市から引っ越してくる人もいるし、人口も増えるのではないかと思う。(地域)
- ・統廃合を目的とはせず、石岡の子ども達に特色ある教育を実施するにあたって統合再編があるべきだと思う。(地域)
- ・手段としての統合再編が悪いとは思わないが、中身が伴っていないと何にもならないと思う。子ども達がたくさんいて活気のある学校は良いと思うが、教職員の配置、人材育成を含め石岡の教育というものを示してほしい。(地域)
- ・統合の第1段階はやむを得ないと思うが、6歳7歳の子どもを遠くまで通わせるという事については不安がある。(PTA・保護者)
- ・小規模校から中学校に進学した時に周囲の変化、環境の変化に戸惑う子は少数ではあると思うが、いると思う。(地域)

付属資料3

地区説明会時の主な意見等

- ・小学校は地域に根差した存在でなければならないと思う。地域から離れた小学校は地域の関心も薄れていくのではないかと思う（地域）
- ・地域性は大事な要素で学校がなくなったあとに、その地区をまとめていくのは非常に難しい。（地域）
- ・小学校は地域のコミュニティと色々と関わりが深いので、中学校の統合より難しさが違うと思う。（地域）
- ・学校の統合は地区の自治にもつながる部分と思うので、統合を進める時には、そういった所も併せて今後の在り方、展開を検討してもらいたい。（地域）
- ・放課後児童クラブを利用する保護者が非常に多く、統合した後もそのニーズは高いまままだと思う。児童クラブの施設についても統合する際の検討案件に入れてもらいたい。（地域）
- ・学区が広がり生徒指導の面で学校、担任だけでは把握しきれない部分が発生すると思う。巡視や登下校時の指導は小規模、大規模にかかわらずやっていると思うが、学区が広がった時に地域と連携して見守り等の対応も検討しないといけないと思う。（地域）
- ・答申書の児童生徒数は現在の実数から表記されているが、統合までに時間がかかれば数字が見えなくなる。統計等から推定児童生徒数は割り出せると思うので長期予想の数字も示してほしい。（地域）

<旧有明中学校区(瓦会地区公民館)>

- ・児童の登下校にはバス通学が主となると思うが、他市町村では負担金がないところもあるし2人目3人目が利用する時の取扱いが違うところもある。負担金を取っている市町村の中でも石岡市が一番高い。統合によって余計に金銭的な負担が発生しないよう検討してもらいたい。（PTA・保護者）
- ・小中一貫を含め学校の統合再編は地域の人のお話を聞いてほしい。（PTA・保護者）
- ・付帯事項の通学支援で「過度な負担がないように」というのは、その世帯によっても地域によっても状況が変わるのでよく検討してもらいたい。（PTA・保護者）
- ・学校の統廃合は子ども達に寄り添った議論をすべき。5年10年ではなくもう少し長いスパンで計画できないものか考えてもらいたい。（地域）

地区説明会時の主な意見等

- ・小規模な学校の先生は色々な工夫を凝らし子ども達との教育に向き合い大変な苦勞をされていると思うが、地域も学校を支えているし、地域の存在も考慮してほしい。
(地域)

<園部中学校区(園部地区コミュニティセンター)>

- ・小規模校のメリットも答申の中にはあるが、社会性を育むという点においては一定の集団規模は必要と感じる。(学校)
- ・少子高齢化が進み、学校の統廃合が必要に迫られているのだなと率直に感じた。
(PTA・保護者)
- ・学校がなくなるかもしれないという不安は保護者にはあると思うが、その保護者の出席が少ないのは残念に思う。(PTA・保護者)
- ・答申書にあるように、石岡地区、八郷地区に1か所ずつ配置する小中一貫校を進めてもらいたい。優先度はBとなっているが、準備や地元との共通理解を深める時間、施設整備にも時間が必要と思うので方針や方向性を早めに示してもらいたい。
(PTA・保護者)
- ・バスの最長乗車時間の目安が45分～50分というのは長いかなと感じる。外国語教育やダンス、今の小学生が学ぶカリキュラムは昔と比べ多くなっているのは明らかで、バスで通う遠隔地の子どもには不利益が大きいのではと思う。(PTA・保護者)

地区説明会時の主な意見等

【主だった質問事項】

・学区を再編するという検討はされなかったのか？

学区の変更，再編については教育委員会に別の諮問機関があることから統合計画審議会においては，学校の統合による適正配置が検討，審議され答申がされたところです。また児童生徒が増える傾向にある場合，学区の見直しが有効に働くケースもありますが，石岡市においては減少傾向にあるため学校の統合による適正配置を目指したい考えです。

・答申の内容，枠組みありきで今後，統合再編が進むのか？

21年度の答申をたたき台に答申書を改訂しました。今回，各地区で説明会を開催しているのは答申書を改訂したという事を広く皆さんに知っていただきたいという事と今後も統合再編を進めてまいりたいという事を知っていただきたいという趣旨で開催をしております。複式の解消を優先に今後，各学校へ出向き説明させていただきながら学校，保護者，地域の方々と共通理解を深めながら進めていきたいと考えております。

・八郷地区の8小学校を1校に統合再編するのは学区が広すぎるのではないのか？

第1段階の統合ができれば複式は解消されますが，クラス替えができる規模にはなりません。子ども達の学校環境を向上，改善するためクラス替えができる規模の学校配置を目指していきたいと考えております。

・統合再編は既存の学校，校舎に集約する形なのか，新たに学校を造るのか？

答申書の統合の枠組みの中で学校の位置を示している再編もあり，廃校となる学校もあります。答申書の枠組みを基本に説明させていただき学校，保護者，地域の方々と共通理解を深めながら進めていきたいと考えております。

・統合校となる学校の施設改修について

答申書にあるように計画的な修繕整備を図っていきます。また段階を踏んで統合する場合であっても，第1段階で必要な改修はありと想定しておりますので，子ども達の学校環境向上のため適宜改修を図ってまいります。

・統合により統合先の学校よりも別の学校の方が近くなるというケースが地域によっては出てくると思うが，その場合の対応は？

答申書の統合の枠組みについては旧中学校区を基準としている部分があります。しかし統合後の状況によっては，ご指摘のケースは発生すると考えられますので，今後の課題として柔軟な対応を含め，検討させていただきます。

地区説明会時の主な意見等

・国府地区と園部地区に小中一貫校を配置した経緯は？

石岡市においては、平成 21 年の答申書に基づき中学校を先行して統合再編を進めてまいりました。国府地区は1小1中、園部地区は2小1中という学区になっており、小中学校の位置的な関係や今後の児童生徒数の推移、多様化する学校教育制度への対応と小規模校の課題を少しでも解消、補う枠組みとして国府地区と園部地区に小中一貫校を配置する答申がされました。今後、石岡市における小中一貫教育、小中一貫校の在り方、方針等を策定していきたいと考えております。

・小中一貫校の形態は？小中一貫校のメリットは？

今後、石岡市における小中一貫教育、小中一貫校の在り方、方針等を策定していくこととなりますが、小中一貫校の形態としては1つの校舎に小学校と中学校がある施設一体型や施設分離型、施設隣接型と色々ありますが、同じ敷地内に小学校と中学校が一体化している、もしくは隣接している形が望ましいと考えております。小中一貫校のメリットとしては小学校での教科担任制の実施や9年間を見越した生徒指導、学習指導の教育活動ができるといったところがあります。

I. アンケート調査の概要

1. 調査の目的

市内の小中学校に就学しているお子さん及び小学校未就学児の保護者の方全てを対象に、石岡市小中学校の適正規模適正配置等についての答申書の内容をお知らせするとともに、教育環境や学習環境の充実を目的とした、石岡市小中学校統合再編計画の策定に保護者の意見を反映させるため、実施しました。

2. 調査方法

小学校・中学校に協力を依頼し、アンケート用紙の配布・回収を行う。また未就学児世帯については郵送により配布し、インターネット・スマートフォン等による回答をお願いしました。

3. 調査期間

- ・配布 平成30年12月20日（木）～平成31年1月8日（火）
- ・回答 平成31年 1月31日（木）まで

4. アンケート調査の調査項目内容

区分	設問	目的
回答者の属性	問1 居住校区	回答者の属性を把握し、各設問を分析するため。
	問2 子どもの状況	
小中学校再編に関する意向	問3 統合再編に関する意向	適正規模に関する意向を把握し、再編の検討に活用するため。
	問4 再編・再配置に関する意向	
学校統合再編に関する意向	問5 統合再編に関する意向	小規模化に対する対応や再編計画の考え方の検討に活用するため。
	問6 適正規模に関する意向	
	学校統合についての自由意見	

5. アンケートの配布と回収方法

対象者	配布数	配布方法	回収方法
未就学世帯	3,029	郵送配布	市HP・アンケートフォーム・教育委員会・説明会場
小学校保護者	3,333	学校配布	学校回収・市HP・アンケートフォーム・教育委員会・説明会場
中学校保護者	1,893	学校配布	学校回収・市HP・アンケートフォーム・教育委員会・説明会場
一般		市HP等	市HP・アンケートフォーム・教育委員会・説明会場
配布計	8,255		

携帯＝スマートフォン等、会場＝説明会会場

注) すべての設問において小学校区別で集計いたしました。

Ⅱ. アンケート調査結果

【問1】 お住まいの小学校区はどこですか。

小学校区	回答数	割合	小学校区	回答数	割合	小学校区	回答数	割合
石岡小	177	8.0%	南小	272	12.4%	葦穂小	57	2.6%
府中小	270	12.3%	杉並小	167	7.6%	吉生小	27	1.2%
高浜小	57	2.6%	園部小	124	5.6%	柿岡小	110	5.0%
東小	324	14.7%	東成井小	81	3.7%	小幡小	70	3.2%
三村小	65	3.0%	瓦会小	70	3.2%	小桜小	79	3.6%
関川小	33	1.5%	林小	99	4.5%	小学校区 記載なし	17	0.8%
北小	25	1.1%	恋瀬小	78	3.5%	合計	2,202	

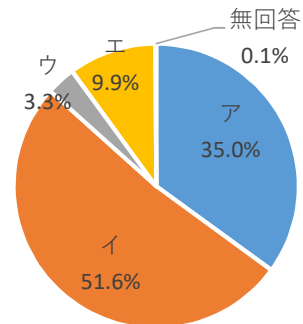
【問2】 学校に通うお子さんはいらっしゃいますか？

	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	卒業 いない
石岡小学校	44	24	28	24	37	25	25	27	29	18	2
府中小学校	67	63	59	44	48	53	54	22	14	17	5
高浜小学校	24	4	5	4	10	7	14	5	12	2	2
東小学校	66	59	63	57	58	42	56	44	49	34	7
三村小学校	17	12	13	10	10	4	12	10	8	7	3
関川小学校	11	4	8	2	5	3	3	2	4	2	0
北小学校	8	6	2	5	4	2	6	2	1	1	0
南小学校	73	48	49	43	30	51	38	37	30	33	6
杉並小学校	42	32	33	30	34	16	15	12	10	8	6
園部小学校	37	13	20	19	28	19	18	13	13	16	9
東成井小学校	15	10	21	7	9	16	10	16	8	12	3
瓦会小学校	12	14	6	9	11	10	6	12	13	11	6
林小学校	22	6	14	13	17	15	13	19	9	17	3
恋瀬小学校	22	9	10	9	12	9	12	20	7	10	3
葦穂小学校	18	3	8	7	9	9	11	9	5	10	2
吉生小学校	10	2	2	5	3	2	5	4	6	2	3
柿岡小学校	26	10	18	16	14	15	15	17	9	18	6
小幡小学校	16	13	9	9	6	3	11	13	5	11	2
小桜小学校	18	8	12	8	18	8	14	13	12	11	7
小学校区記載なし	2	2	2	5	2	6	3	4	1	4	0
	550	342	382	326	365	315	341	301	245	244	75

【問3】 学校統合再編についてどのように思われますか。

学校統合再編については「ア 理解できる」「イ おおむね理解できる」が8割以上あり、教育環境改善の必要性については理解されていることがうかがえる。

ア 理解できる	771	35.0%
イ おおむね理解できる	1137	51.6%
ウ 理解できない	73	3.3%
エ どちらともいえない	219	9.9%
無回答	2	0.1%
合計	2,202	100.0%



小学校区別

小学校区	理解できる	割合	小学校区	理解できる	割合
石岡小	理解できる	60 33.9%	園部小	理解できる	37 29.8%
	おおむね理解できる	94 53.1%		おおむね理解できる	71 57.3%
	理解できない	7 4.0%		理解できない	3 2.4%
	どちらともいえない	16 9.0%		どちらともいえない	13 10.5%
府中小	理解できる	111 41.1%	東成井小	理解できる	22 27.5%
	おおむね理解できる	130 48.1%		おおむね理解できる	40 50.0%
	理解できない	6 2.2%		理解できない	7 8.8%
	どちらともいえない	23 8.5%		どちらともいえない	11 13.8%
高浜小	理解できる	21 36.8%	瓦会小	理解できる	23 32.9%
	おおむね理解できる	27 47.4%		おおむね理解できる	36 51.4%
	理解できない	1 1.8%		理解できない	1 1.4%
	どちらともいえない	8 14.0%		どちらともいえない	10 14.3%
東小	理解できる	111 34.3%	林小	理解できる	35 35.4%
	おおむね理解できる	181 55.9%		おおむね理解できる	53 53.5%
	理解できない	7 2.2%		理解できない	2 2.0%
	どちらともいえない	25 7.7%		どちらともいえない	9 9.1%
三村小	理解できる	13 20.0%	恋瀬小	理解できる	28 35.9%
	おおむね理解できる	34 52.3%		おおむね理解できる	36 46.2%
	理解できない	5 7.7%		理解できない	4 5.1%
	どちらともいえない	13 20.0%		どちらともいえない	10 12.8%
関川小	理解できる	13 39.4%	葦穂小	理解できる	26 45.6%
	おおむね理解できる	14 42.4%		おおむね理解できる	26 45.6%
	理解できない	0 0.0%		理解できない	0 0.0%
	どちらともいえない	6 18.2%		どちらともいえない	5 8.8%
北小	理解できる	16 64.0%	吉生小	理解できる	11 40.7%
	おおむね理解できる	4 16.0%		おおむね理解できる	14 51.9%
	理解できない	3 12.0%		理解できない	2 7.4%
	どちらともいえない	2 8.0%		どちらともいえない	0 0.0%
南小	理解できる	101 37.1%	柿岡小	理解できる	48 43.6%
	おおむね理解できる	141 51.8%		おおむね理解できる	54 49.1%
	理解できない	10 3.7%		理解できない	2 1.8%
	どちらともいえない	20 7.4%		どちらともいえない	6 5.5%
杉並小	理解できる	54 32.3%	小幡小	理解できる	18 26.1%
	おおむね理解できる	88 52.7%		おおむね理解できる	41 59.4%
	理解できない	7 4.2%		理解できない	2 2.9%
	どちらともいえない	18 10.8%		どちらともいえない	8 11.6%
小学校区記載なし	理解できる	6 35.3%	小桜小	理解できる	17 21.5%
	おおむね理解できる	9 52.9%		おおむね理解できる	44 55.7%
	理解できない	1 5.9%		理解できない	3 3.8%
	どちらともいえない	1 5.9%		どちらともいえない	15 19.0%

付属資料 4

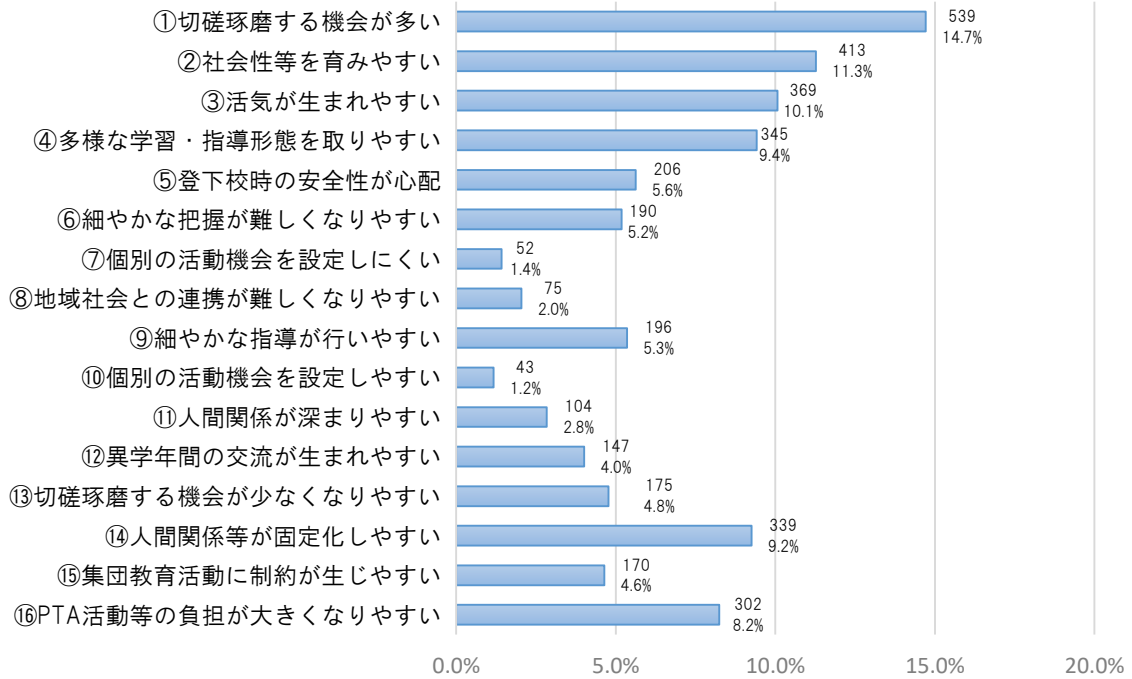
【問4】 問3の理由で近いものを選んでください。

学校統合再編について、「①集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。」を選択された回答者が割合としては多く、集団生活を通じて得られるものへの期待が感じられるものの、学校までの距離が遠くなり、登下校時の安全性への不安や、生徒1人ひとりへの対応に不安を感じていることがうかがえる。

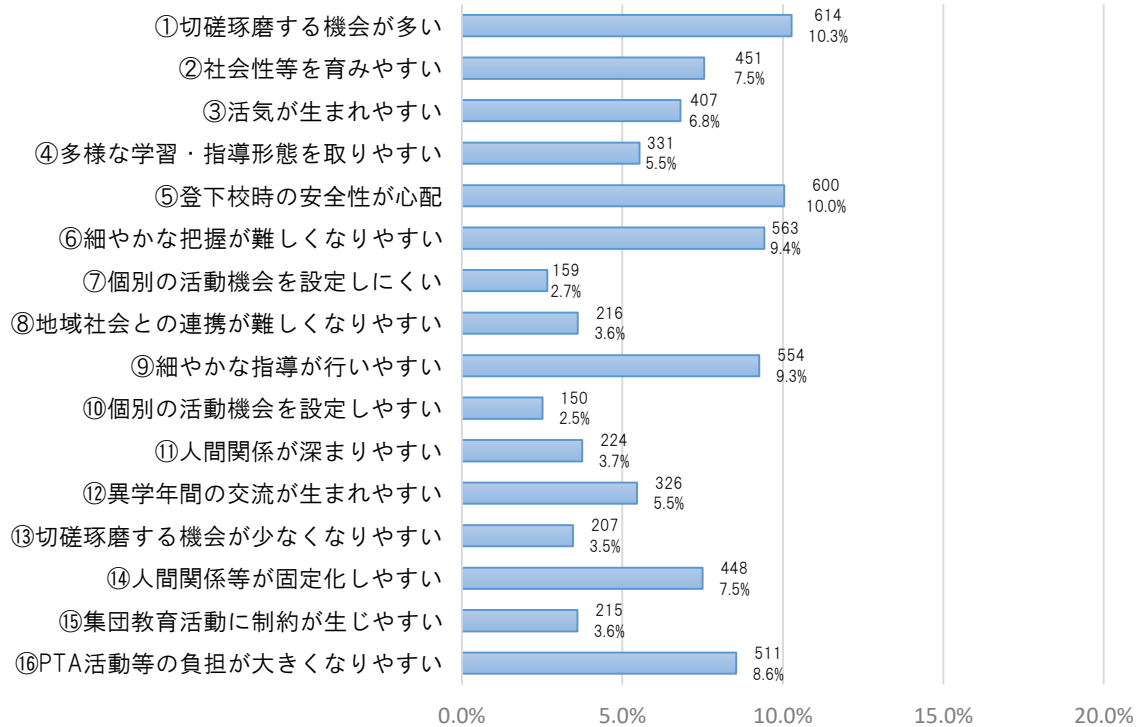
その反面、小規模校については、それらの不安はないものの、クラス替えのないことや、PTA活動などでの負担が大きいことがうかがえる。

近い理由		問3の選択肢				ア		イ		ウ		エ		計	
		ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	計	割合
メ 統 合 す る リ ツ ト	①集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。	539	14.7%	614	10.3%	5	1.7%	76	6.8%	1234	11.2%				
	②切磋琢磨すること等を通じて、社会性や協調性、たくましさ等を育みやすい。	413	11.3%	451	7.5%	4	1.4%	52	4.7%	920	8.3%				
	③運動会などの学校行事や音楽活動等の集団教育活動に活気が生まれやすい。	369	10.1%	407	6.8%	4	1.4%	44	3.9%	824	7.5%				
	④児童生徒数、教員数がある程度多いため、グループ学習や習熟度別学習、専科教員による指導など、多様な学習・指導形態を取りやすい。	345	9.4%	331	5.5%	2	0.7%	25	2.2%	703	6.4%				
デ メ リ ツ ト	⑤学校までが遠くなることから、登下校時の安全性が心配。	206	5.6%	600	10.0%	46	16.0%	132	11.8%	984	8.9%				
	⑥児童生徒の増加により、子ども達一人ひとりの把握が難しくなりやすい。	190	5.2%	563	9.4%	50	17.4%	144	12.9%	947	8.6%				
	⑦学校行事や部活動等において、児童生徒一人ひとりに個別の活動機会を設定しにくい。	52	1.4%	159	2.7%	25	8.7%	42	3.8%	278	2.5%				
	⑧保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。	75	2.0%	216	3.6%	27	9.4%	69	6.2%	387	3.5%				
メ 小 規 模 校 の リ ツ ト	⑨児童生徒の一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	196	5.3%	554	9.3%	30	10.5%	121	10.8%	901	8.2%				
	⑩学校行事や部活動等において、児童生徒一人ひとりに個別の活動機会を設定しやすい。	43	1.2%	150	2.5%	17	5.9%	42	3.8%	252	2.3%				
	⑪児童生徒相互の人間関係が深まりやすい。	104	2.8%	224	3.7%	19	6.6%	53	4.7%	400	3.6%				
	⑫異学年間の縦の交流が生まれやすい。	147	4.0%	326	5.5%	18	6.3%	74	6.6%	565	5.1%				
デ 小 規 模 校 の リ ツ ト	⑬集団の中で、多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。	175	4.8%	207	3.5%	5	1.7%	33	3.0%	420	3.8%				
	⑭クラス替えが困難なことなどから、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。	339	9.2%	448	7.5%	7	2.4%	82	7.3%	876	7.9%				
	⑮運動会などの学校行事や音楽活動等の集団教育活動に制約が生じやすい。	170	4.6%	215	3.6%	5	1.7%	31	2.8%	421	3.8%				
	⑯PTA活動等における保護者一人あたりの負担が大きくなりやすい。	302	8.2%	511	8.6%	23	8.0%	97	8.7%	933	8.4%				
計		3,665	100%	5,976	100%	287	100%	1,117	100%	11,045	100.0%				

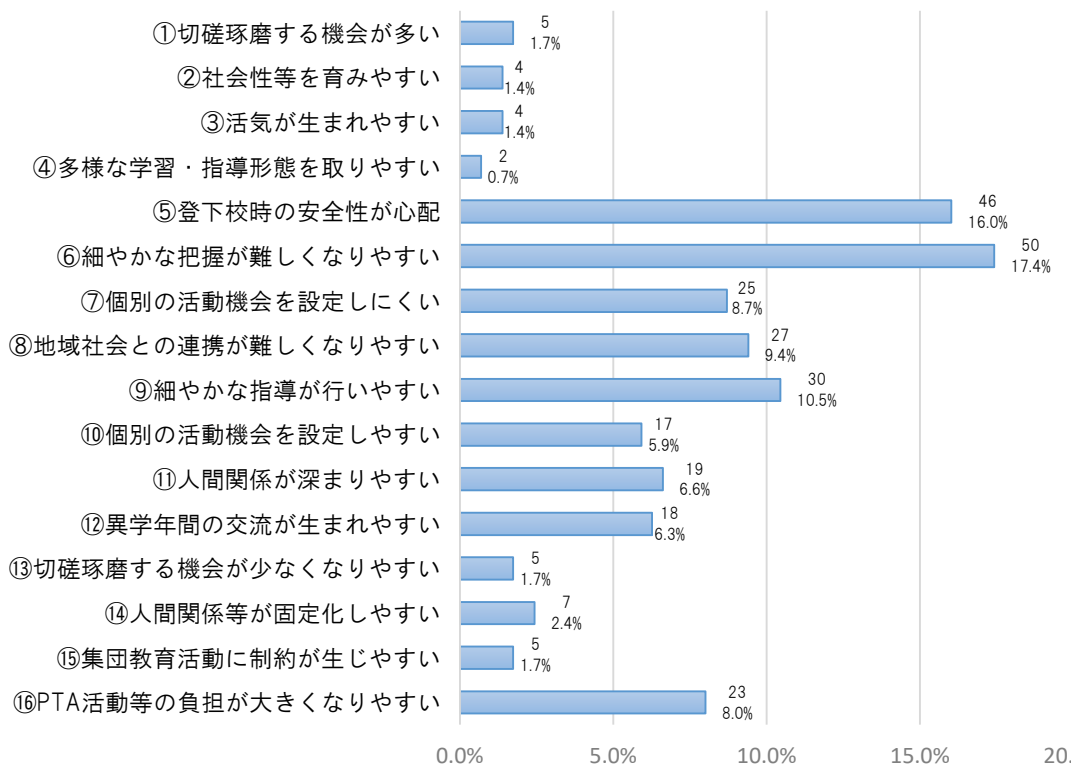
「ア 理解できる」を選択した近い理由



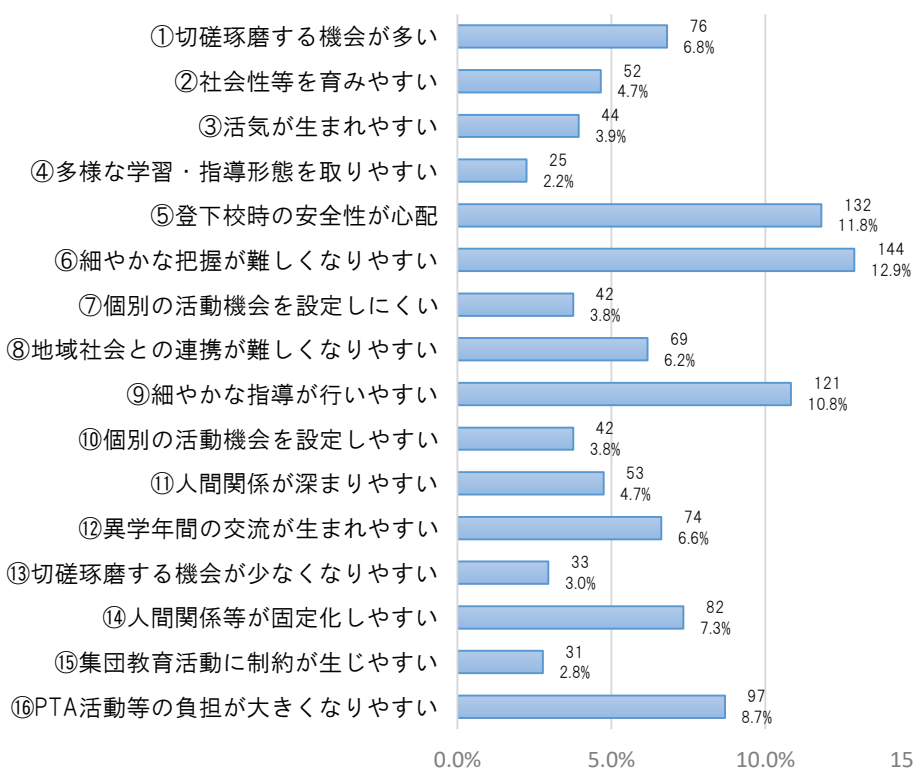
「イ おおむね理解できる」を選択した近い理由



「ウ 理解できない」を選択した近い理由



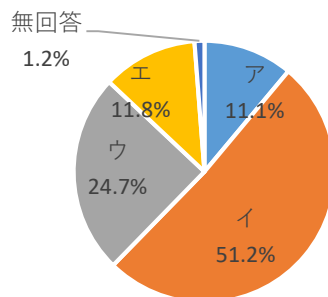
「エ どちらともいえない」を選択した近い理由



【問5】 お子さんの通学する学校または卒業した学校について統合再編は必要ですか。

「ア すぐに必要」「イ 将来的には必要」が回答者全体の6割以上あり、学校の統合再編についての必要性は感じていると判断できる。ただし、小学校区別に見ると、児童数の多い東小学校・杉並小学校では「ウ 必要はない」が多数意見となっている。

ア すぐに必要	244	11.1%
イ 将来的には必要	1,128	51.2%
ウ 必要はない	544	24.7%
エ わからない	259	11.8%
無回答	27	1.2%
合計	2,202	100.0%



小学校区別

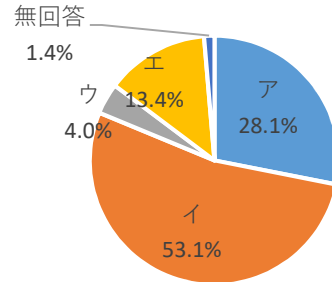
小学校区別	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	わからない	無回答	合計
石岡小	19 (10.9%)	125 (71.8%)	13 (7.5%)	17 (9.8%)	0	164
府中小	17 (6.3%)	139 (51.9%)	80 (29.9%)	32 (11.9%)	0	268
高浜小	23 (41.1%)	29 (51.8%)	2 (3.6%)	2 (3.6%)	0	56
東小	14 (4.4%)	70 (21.9%)	203 (63.4%)	33 (10.3%)	0	320
三村小	15 (23.1%)	38 (58.5%)	5 (7.7%)	7 (10.8%)	0	65
関川小	14 (42.4%)	15 (45.5%)	0 (0.0%)	4 (12.1%)	0	33
北小	13 (52.0%)	7 (28.0%)	4 (16.0%)	1 (4.0%)	0	25
南小	19 (7.1%)	115 (42.8%)	87 (32.3%)	48 (17.8%)	0	269
杉並小	9 (5.4%)	44 (26.3%)	77 (46.1%)	37 (22.2%)	0	167
小学校区記載なし	2 (11.8%)	7 (41.2%)	3 (17.6%)	5 (29.4%)	0	17
園部小	9 (7.4%)	88 (72.1%)	11 (9.0%)	14 (11.5%)	0	122
東成井小	6 (7.6%)	51 (64.6%)	7 (8.9%)	15 (19.0%)	0	79
瓦会小	16 (23.5%)	44 (64.7%)	3 (4.4%)	5 (7.4%)	0	68
林小	7 (7.4%)	71 (74.7%)	10 (10.5%)	7 (7.4%)	0	95
恋瀬小	18 (23.4%)	46 (59.7%)	8 (10.4%)	5 (6.5%)	0	77
葦穂小	14 (24.6%)	39 (68.4%)	0 (0.0%)	4 (7.0%)	0	57
吉生小	8 (29.6%)	15 (55.6%)	3 (11.1%)	1 (3.7%)	0	27
柿岡小	11 (10.2%)	77 (71.3%)	14 (13.0%)	6 (5.6%)	0	108
小幡小	5 (7.2%)	55 (79.7%)	3 (4.3%)	6 (8.7%)	0	69
小桜小	5 (6.3%)	53 (67.1%)	11 (13.9%)	10 (12.7%)	0	79

付属資料 4

【問6】 資料2の学校統合再編の枠組み案についてどう思われますか。近いものを選んで下さい。

「ア 理解できる」「イ おおむね理解できる」が回答者全体の8割を超えており、今回のアンケートにて示した学校統合再編計画における枠組みについては理解を得られているもの、1割以上の回答者が「エ どちらともいえない」としており、丁寧な説明が必要と思われる。

ア 理解できる	619	28.1%
イ おおむね理解できる	1,170	53.1%
ウ 理解できない	88	4.0%
エ どちらともいえない	295	13.4%
無回答	30	1.4%
合計	2,202	100.0%



小学校区別

小学校区	理解できる	割合	小学校区	理解できる	割合
石岡小	理解できる	49 28.2%	園部小	理解できる	38 31.1%
	おおむね理解できる	93 53.4%		おおむね理解できる	62 50.8%
	理解できない	11 6.3%		理解できない	3 2.5%
	どちらともいえない	21 12.1%		どちらともいえない	19 15.6%
府中小	理解できる	77 28.7%	東成井小	理解できる	16 20.8%
	おおむね理解できる	152 56.7%		おおむね理解できる	45 58.4%
	理解できない	3 1.1%		理解できない	7 9.1%
	どちらともいえない	36 13.4%		どちらともいえない	9 11.7%
高浜小	理解できる	19 33.9%	瓦会小	理解できる	17 25.0%
	おおむね理解できる	31 55.4%		おおむね理解できる	38 55.9%
	理解できない	2 3.6%		理解できない	2 2.9%
	どちらともいえない	4 7.1%		どちらともいえない	11 16.2%
東小	理解できる	96 30.0%	林小	理解できる	26 27.4%
	おおむね理解できる	165 51.6%		おおむね理解できる	52 54.7%
	理解できない	12 3.8%		理解できない	2 2.1%
	どちらともいえない	47 14.7%		どちらともいえない	15 15.8%
三村小	理解できる	13 20.0%	恋瀬小	理解できる	19 24.7%
	おおむね理解できる	34 52.3%		おおむね理解できる	41 53.2%
	理解できない	7 10.8%		理解できない	4 5.2%
	どちらともいえない	11 16.9%		どちらともいえない	13 16.9%
関川小	理解できる	10 30.3%	葦穂小	理解できる	15 26.3%
	おおむね理解できる	15 45.5%		おおむね理解できる	38 66.7%
	理解できない	3 9.1%		理解できない	1 1.8%
	どちらともいえない	5 15.2%		どちらともいえない	3 5.3%
北小	理解できる	13 52.0%	吉生小	理解できる	7 25.9%
	おおむね理解できる	7 28.0%		おおむね理解できる	17 63.0%
	理解できない	2 8.0%		理解できない	2 7.4%
	どちらともいえない	3 12.0%		どちらともいえない	1 3.7%
南小	理解できる	89 33.1%	柿岡小	理解できる	39 36.4%
	おおむね理解できる	140 52.0%		おおむね理解できる	55 51.4%
	理解できない	6 2.2%		理解できない	4 3.7%
	どちらともいえない	34 12.6%		どちらともいえない	9 8.4%
杉並小	理解できる	48 28.7%	小幡小	理解できる	15 21.7%
	おおむね理解できる	95 56.9%		おおむね理解できる	36 52.2%
	理解できない	3 1.8%		理解できない	6 8.7%
	どちらともいえない	21 12.6%		どちらともいえない	12 17.4%
小学校区記載なし	理解できる	1 5.9%	小桜小	理解できる	12 15.2%
	おおむね理解できる	10 58.8%		おおむね理解できる	44 55.7%
	理解できない	3 17.6%		理解できない	5 6.3%
	どちらともいえない	3 17.6%		どちらともいえない	18 22.8%

主 な 自 由 意 見

- 子どもが減っているので、統合は仕方ない。小中の統合も時間の問題だと思う。
- 統合してからの子供のケアが心配です。
うまく新しい学校でやっていけるかなど心配が多いです。
スクールバスが出ても料金がかかるなど金銭面などでも、負担が大きくなるなど不安が多いです。
- 一人ひとりにキメ細かい対応をお願いしたいです。子供の順応性には本当に驚かされますが、多感な中学生よりもっと年齢が小さいうちのほうが、統合はよいと思いますので、小学校のうちに、また、なるべく回数は少なく推し進めていただきたいと思います。
- 統合だけが良いと思いません。大きな行事などは近い小学校と一緒に交流し行うなどし、小学校は残すべきです。中学校が統合になりますます子供たちの声も少なくなり、お年寄りの方々も子供たちと接する機会がなくなっており、学校がなくなる事で、地元へ帰ってくる方もますます減り、過疎化が進む一方だと思います。もっと少人数の県外のやり方も参考にし残す方向にして欲しいです。
- 中学校より小学校の方がすぐに統合が必要だと感じます。小学校が少人数で中学校から突然大規模になると不安を強く感じます。
- 今後統合再編について検討は必要だと思います。統合するにしても、十分な話し合いの場を作って、子どもたちが安心して通学できる環境をつくってほしいです。
- 校舎やグラウンドの改修工事を行い、全ての施設が受け入れられる状態にしてからの合併であれば、反対も少なくなると考えます。そうでなければ、全ての地区の保護者の負担が増えるだけの合併になると考えます。
- 集団生活を学ぶ為には、統合は必要だと思います。
- 生徒数減による統合はさけられない事と思うので、実現するなら段階をふまず一度で統合してほしい。
- はじめから、統合小学校にした方が良いと思います。子供がふりまわされてしまうと思います。
- 統合したときに、その学校に、保護者が困らないように、十分な駐車場は絶対に確保して欲しい。
- 少人数の小学校から中学校へ入学する際、ほかの小学校出身の子供たちは、同じクラスに人数がある程度いるが、少人数の小学校からの入学は、大勢の友達の中へは、なかなかとまどいもあり不安です。集団の中で多様な考え方や沢山の友達ができ良いと思います。
- 理解できないわけではありませんが、小学校のときにいじめがあり、クラス1クラスしかいない為、辛い思いをしてきました。転校も考えました。もう1クラスあれば良かったと思いますが、中学校で新しい友達が出来ると楽しみも良いと思います。
- 子供が少なくなっているので、統合は将来的には仕方のないことだと思います。